

## 平成28年度各会計予算案の大綱 .....

次に、平成28年度各会計予算案の大綱について、ご説明申し上げます。

平成28年度は、「滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「滝川市財政健全化計画」を策定してから最初の予算となります。将来にわたって持続可能な市政運営を目指し、地方創生と財政健全化を車の両輪として推進していくため、緊急度・重要度を鑑み、事業の取捨選択と重点化を行い編成したものです。

現年収納率97.9%を目標とした市税の確保のほか、事務事業の見直し、組織・人件費の見直し、歳入確保対策など、財政健全化計画の内容を反映し、市政執行方針で申し上げた7つの柱に基づき、予算を計上しました。

この結果、

一般会計	208億	8,000万円
特別会計	108億	5,185万円
下水道事業会計支出	27億	2,636万円
病院事業会計支出	75億	3,646万円

となり、各会計の歳出総額は419億9,467万円で、平成27年度6月補正後予算と比較して、1.7%の減、金額では7億646万円の減となりました。

次に、会計別の概要を申し上げます。前年度比は平成27年度6月補正後予算との比較となります。

一般会計におきましては、「滝川市財政健全化計画」に基づいて、前年度に対して2,615万円減となる予算としましたが、地域経済の活性化を図るため、スポーツセンター第1体育館耐震改修事業や栄町3-3地区優良建築物等整備事業補助などの実施、消費税率改定に伴う低所得者対策の臨時福祉給付金や国の第1号補正による年金生活者等支援臨時福祉給付金を盛り込むことにより、

予算額 208億8,000万円で、前年度比0.1%減となっています。

性質別にみますと、

人件費については、組織・人件費の見直しなどにより、

予算額 35億8,066万円で、前年度比4.8%の減

物件費は、保育所施設管理委託料の増などにより、

予算額 21億616万円で、前年度比3.0%の増

扶助費は、概ね前年度同額となり、

予算額 36億2,385万円で、前年度比0.3%の増

建設事業費は、学校改築事業の減などにより、

予算額 15億4,611万円で、前年度比11.8%の減

公債費は、計画的な借り入れの成果などにより、

予算額 21億3,295万円で、前年度比3.7%の減となっています。

次に、国民健康保険特別会計におきましては、後期高齢者支援金の減などにより、

予算額 57億998万円で、前年度比1.1%減

公営住宅事業特別会計におきましては、建替事業費の減などにより、

予算額 7億6,215万円で、前年度比12.4%減

介護保険特別会計におきましては、

保険事業勘定は、保険給付費の増が見込まれるなどにより、

予算額 36億6,263万円で、前年度比4.4%増

介護サービス事業勘定は、介護予防支援事業費の減などにより、

予算額 7,820万円で、前年度比13.9%減

介護保険特別会計総体では、

予算額 37億4,083万円で、前年度比3.9%増

後期高齢者医療特別会計におきましては、保険料率等の改定などにより、

予算額 5億5,181万円で、前年度比4.1%減

土地区画整理事業特別会計におきましては、西二号通の工事費などの増により、

予算額 8,708万円、前年度比120.2%増

下水道事業会計におきましては、管渠移設工事費の増などにより、

支出額 27億2,636万円で、前年度比5.6%増

病院事業会計におきましては、建設改良費の減などにより、

支出額 75億3,646万円で、前年度比9.8%減となりました。

次に、普通建設事業費の全体予算について、各会計毎にご説明申し上げます。

一般会計では、

栄町3-3地区優良建築物等整備事業補助金 2億2,000万円

スポーツセンター第1体育館耐震改修事業費 6億6,684万円

などを含め、総額で 15億4,611万円

公営住宅事業特別会計では、 3億8,231万円

土地区画整理事業特別会計では、 7,738万円

下水道事業会計では、 3億 41万円

病院事業会計では、 9,985万円

全体で前年度比21.9%減の 24億 605万円 を計上しました。

引き続き、施策の主なものについて、ご説明申し上げます。

はじめに、「元気な産業と活力あるまちづくり」についてです。

**持続可能な農業のための生産基盤・体制の確立については、**

農業生産基盤や基幹農業水利施設の整備のため、

道営土地改良事業負担金 638万円

道営土地改良事業計画樹立事業負担金 341万円 を計上しました。

**力強い産業の育成・雇用の確保については、**

「リンゴを核とした6次産業化」や「観光振興事業」などの推進を図るため、

「地域おこし協力隊」計9名分 3,283万円

産業振興・雇用創出・地域経済活性化の取り組みを支援するため、

産業活性化協議会負担金 320万円 を計上しました。

次に、「豊かな資源を活かした魅力あふれるまちづくり」についてです。

**地域自ら取り組む地域振興事業の推進については、**

江部乙地域の魅力をより一層向上させる活動を支援するため、

「日本で最も美しい村」江部乙協議会交付金 150万円 を計上しました。

**集客・交流事業の推進については、**

より質の高いサービスを利用者に提供するため、

滝川ふれ愛の里整備事業 935万円 を計上しました。

次に、「機能的な生活基盤の充実したまちづくり」についてです。

**コンパクトで機能的な都市の形成については、**

都市環状軸の形成に向けた都市計画街路3・4・15号西二号通の整備を実施するため、

泉町土地区画整理事業 7,785万円

町内会等が管理している街路灯を電気料金の削減効果が大きいLED灯への切り替えを促進するため、

街路灯設置費補助金 2,130万円

市内経済の状況を考慮し、雇用環境を改善するとともにインフラなどの整備を図るため、

公共事業の実施 24億605万円 を計上しました。

**賑わいのある中心市街地の活性化については、**

栄町3-3地区における民間主導の再開発事業を支援するため、

栄町3-3地区優良建築物等整備事業補助金 2億2,000万円 を計上しました。

次に、「誰もが住みよい安全安心なまちづくり」についてです。

**バリアフリー化の推進については、**

滝川駅前広場の再整備を行い、バリアフリー化を実施するため、

駅前広場整備事業 1億4,672万円

市道のバリアフリー化を推進するため、

歩道バリアフリー化事業 2,000万円 を計上しました。

**地域福祉・自立支援の充実については、**

民間事業者による認知症対応型共同生活介護事業所等の開設を支援するため、

介護サービス提供基盤地等整備事業費補助金 8,077万円

平成26年度の消費税率改定に伴う低所得者対策の給付措置として、

臨時福祉給付金事業 3,853万円

同じく障害・遺族基礎年金受給者の給付措置として、

年金生活者等支援臨時福祉給付金事業 2,140万円

成年後見制度の相談対応や普及啓発、市民後見人の養成などを行うため、

成年後見支援事業 664万円 を計上しました。

**安心して暮らせる保健・医療環境の充実については、**

平成28年度から北海道でも実施されることになった日本脳炎予防接種に積極的に取り組むため、

日本脳炎予防接種 1,372万円

少子化対策の推進に寄与するため、

不妊治療支援事業 200万円

健康管理システムを活用し、さらに一步進んだ健診・要精密検査未受診者の受診勧奨を行うため、

がん検診総合支援事業 102万円 を計上しました。

**災害に強いまちづくりについては、**

スポーツセンター第1体育館の耐震等改修工事の実施のため、

スポーツセンター第1体育館耐震等改修工事 6億6,684万円

広域消防事務組合・滝川消防署庁舎を移転建設するため、

消防本部・滝川消防署庁舎建設工事負担金 245万円

豪雪による市民生活への影響を最小限に抑えるため、

除雪車両購入費 2,527万円

流雪溝監視システム更新 2,216万円 を計上しました。

次に、「未来へはばたく子どもたちを育むまちづくり」についてです。

**滝川市で教育を受けさせたいと思われる環境づくりについては、**

より安心して快適な学校環境を整備するため、

滝川第二小学校屋内運動場屋根改修事業 1,120万円

西小学校改修等事業 2,618万円

学校給食西小学校共同調理場増築外構整備事業 750万円

英語での表現力やコミュニケーション能力を向上させるため、

子どもの英語力向上事業 48万円

子どもたちの主体的な学習意欲を喚起し、情報活用力などを育む事業を推進するため、

調べる学習コンクール 57万円

就学機会の拡大と併せて地域産業を担う人材の定着を目指すため、  
國學院大學北海道短期大学部修学奨励金 600万円  
滝川西高等学校進学促進修学奨励金 158万円 を計上しました。

次に、「市民が活躍するまちづくり」についてです。

市民が生きがいを持って活躍する地域づくりについては、  
市民の健康増進、世代間交流、地域コミュニティの醸成などを推進するため、  
まち自慢のパークゴルフ場整備事業 4,288万円

東京オリンピック・パラリンピック出場選手の合宿誘致に向け、  
東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致事業 76万円

美術自然史館の企画展示を行うため、  
企画展事業 414万円 を計上しました。

市民活動の推進については、

豊かな市民生活や活力ある地域社会の実現をより効果的に行うため、  
まちづくりセンターの指定管理化 1,351万円

消費者センターにおける人材確保や研修機会の確立によりセンターの対応力の向上を図るため、  
滝川地方消費者センターの機能強化 420万円

若者をはじめとした新たな担い手がまちづくりに参加しやすくするため、  
市民が活躍するまちづくり活性化事業補助金 100万円 を計上しました。

次に、「効率的な行政運営によるまちづくり」についてです。

文化ゾーン検討事業については、  
文化ゾーンの必要な「機能」に着目し施設整備方針の検討を行うため、  
文化ゾーン検討事業 90万円 を計上しました。

情報セキュリティ強化対策については、  
標的型メール等による攻撃など新たな脅威に対抗するため、  
情報セキュリティ強化対策費 683万円 を計上しました。

社会保障・税番号制度への対応については、  
社会保障・税番号制度が導入されることに対応するため、  
住民情報システム改修費 1,333万円  
統合宛名システムとの連携構築 259万円  
中間サーバープラットフォーム運用管理負担金 211万円  
障害福祉システム更新費 702万円  
生活保護システム改修費 65万円  
健康管理システム改修費 162万円 を計上しました。

### 一般廃棄物最終処分場嵩上げ整備計画策定については、

一般廃棄物最終処分場の延命化を図るため、

一般廃棄物最終処分場嵩上げ整備計画策定費 714万円 を計上しました。

### 滝の川斎苑改築基本計画策定については、

施設の老朽化による改築に向け基本計画を策定するため、

滝の川斎苑改築基本計画策定負担金 300万円 を計上しました。

### 第三セクターの経営健全化については、

個別事業の見直しや経費節減などによる経営改善を促進し、第三セクターの経営を支援するため、

滝川振興公社貸付金 6億3,300万円

滝川グリーンズ貸付金 3,500万円 を計上しました。

## 次に、これらに見合う平成28年度一般会計歳入の主なものについてです。

市税については、個人市民税の給与所得の増加や軽自動車税の重課分を考慮するなどにより前年比増額で見込んだほか、法人市民税については、税制改正による法人税率の引き下げなどから減額で見込みました。

また、収納率については、現年分97.9%、滞納繰越分11.6%、合わせて88.0%を確保する予算としたところ、市税全体では、

対前年1,429万円減の 41億8,671万円

地方交付税については、普通交付税、特別交付税を合わせて、

対前年4,317万円減の 71億5,203万円

その他の歳入としまして、

国庫支出金 29億7,163万円

道支出金 11億8,675万円

市債 16億1,923万円 を計上しました。

基金繰入金については、平成27年度6月補正後予算と比較し、1億2,294万円減の3億8,429万円を計上しております。

以上、平成28年度の各会計予算案の大綱について、申し上げました。

厳しい財政運営の中にありますが、予算計上に当たっては、継続事業に一定の配慮を行ったほか、市民の皆様が元気に安心して暮らせるまちづくりを推進するために十分に配慮したところであります。

市民の皆様、市議会議員の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げ、慎重なるご審議と適切なるご決定をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。